

令和7年度 介護福祉士基本研修

「認定介護福祉士」を取得するための第一歩

公益社団法人日本介護福祉士会は生涯研修体系の中に「介護福祉士基本研修」を位置づけています。これまでの実務経験で積み上げてきた実践値（知）を土台として介護過程を展開し根拠に基づいた介護を実践するための知識や技術、倫理観をあらためて学び、実践に繋げることを目的として本研修を開催いたします。

ファーストステップ研修の受講を考えておられる方は、原則本研修の受講が要件となります。
ぜひ、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

- 1 日時・会場 全4日間 第1日目：令和7年5月24日（土）東京都介護福祉士会事務所
第2日目：令和7年6月1日（日）東京都介護福祉士会事務所
第3日目：令和7年6月14日（土）東京都介護福祉士会事務所
第4日目：令和7年6月29日（日）東京都介護福祉士会事務所
※各回とも 9：30～16：30 受付 9：00～

- 2 会場 東京都介護福祉士会事務所（申込書地図参照）
3 内容 ※全日程修了者のみ、修了証が発行されます。

日時	内容	講師
5月24日 （土）	（講義）・生涯研修制度における基本研修の位置づけ ・介護過程を展開する前提として ①求められる介護福祉士像 ②生活支援としての介護の視点 ③自立支援の考え方 ④介護福祉士に求められる知識と技術	株式会社ブライトケア 訪問介護事業部 総責任者 初貝 幸江
6月1日 （日）	（講義）・介護過程の基礎的理解 ①介護過程の意義と目的 ②介護過程の具体的な展開 ③介護過程とチームアプローチ	田園調布学園大学 教授 浦尾 和江
6月14日 （土）	（演習）・介護過程の展開の実際 事例1「障害者支援施設で生活するAさんの事例」（4H） 事例3-①「自宅で生活するEさんの事例」（2H）	東京都医療的ケア児支援センター（多摩） 主任相談支援専門員 岩崎 京子
6月29日 （日）	（演習）・介護過程の展開の実際 事例3-②「自宅で生活するEさんの事例」（2H） 事例2「介護老人保健施設で生活するCさんの事例」（4H） ・研修のまとめ	田園調布学園大学 教授 竹田 幸司

- 4 受講対象者 介護福祉士資格取得後の実務経験2年未満の者及び未受講者

- 5 定員 15名程度（定員になり次第締め切りとさせていただきます）

- 6 受講料

・日本介護福祉士会会員 26,000円 ・介護福祉士をお持ちの非会員 40,000円

※受講料には、テキスト（介護福祉士基本研修テキスト中央法規）代1,980円が含まれています。

※キャンセル等による受講料の返金はいたしません。

- 7 申込方法

①申込書に必要事項をご記入のうえ、FAX又はメール等でお申し込みください。

②事務局からFAX・メール・郵送にて受講票をお送りします。

③受講票に記載しています振込み先へ受講料をお振込みください。

④申込締切 **5月16日（金）**

- 8 公益社団法人 東京都介護福祉士会 事務センター 〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5

Tel:03-6824-9397 Fax: 03-5227-8631（平日 9:00～12:00、13:00～17:00）

E-mail: tokaigo-seminar@as.bunken.co.jp

表裏間違えないよう、確認してお送りください。

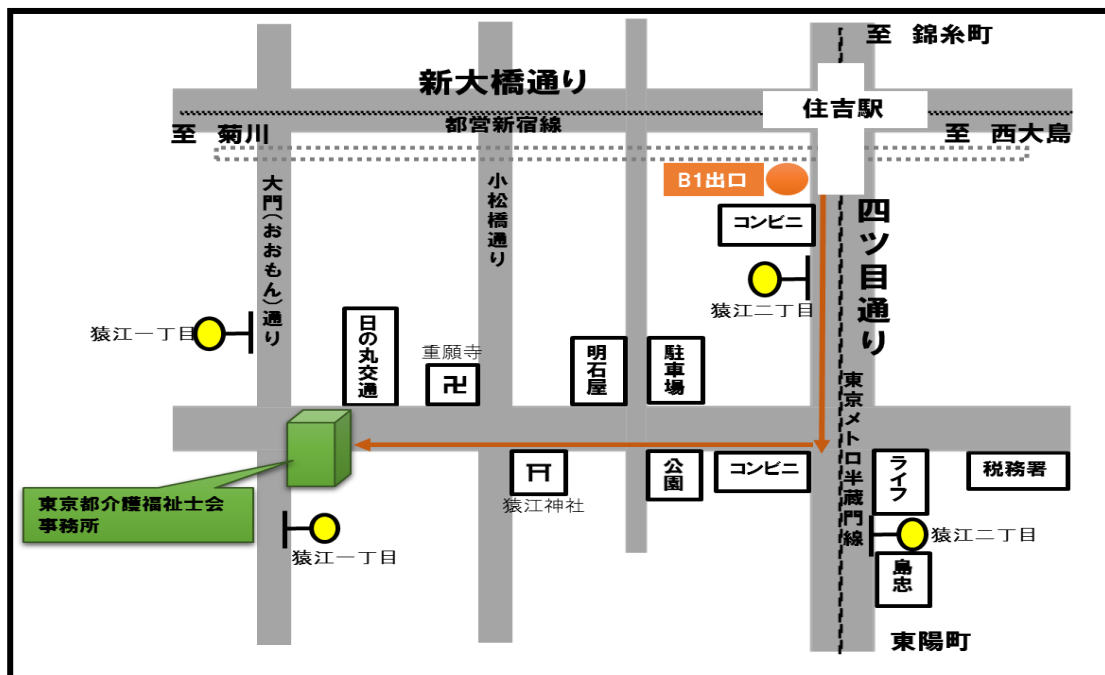
FAX 03-5227-8631

『令和7年度 介護福祉士基本研修』申込書

ふりがな			
氏 名			
会員(公益社団法人 東京都介護福祉士会会員No.		他県可) ・ 非会員	
住 所	〒 ー		
	☎	ー	ー
携帯番号	ー ー		
受講票送付先	※FAX又はPCメールアドレスの無い方は、郵送でお送りいたします		
	FAX 又は PCメールアドレス		
職場からの参加の場合記入してください	職場名		
	連絡先電話		
	職場FAX番号		
	担当者名		

※ご記入いただいた個人情報は本研修に関する連絡のみに使用し、その他の目的には使用しません。

東京都介護福祉士会 事務局



【事務所・交通のご案内】〒135-0003 東京都江東区猿江 1-3-7 パーク・ノヴァ猿江恩賜公園 102 号室

地下鉄 都営新宿線・東京メトロ半蔵門線「住吉」駅下車 B1 出口 徒歩 3 分

都営バス (東 22) 錦糸町～東陽町(東京駅北口)「猿江二丁目」下車 徒歩 1 分

※都営地下鉄新宿線・東京メトロ半蔵門線地下鉄「住吉駅」B1 出口を出ましたら、目の前の通り(四ツ目通り)に沿って右へ進み、コンビニ・ライフのある交差点を右に曲がってください。